



第2回 記念艦三笠でモールス体験 ～無線通信の歴史と今・未来を体験する～

に協力しました

国民に新時代の情報通信について理解と協力を求めるために開催された令和5年度情報通信月間への参加行事として、一般社団法人電波教育協会が主催する行事に協力しました。今回は2回目で、現代の無線通信や電波法制と電波監視などに関するパネル展に加えて、36式無線機の模型やアマチュア無線機を使用して、火花から発射される電波を確認できる簡単な実験も行われました。

モールス体験には2日間で約180名の方が参加され、体験者には日付の入った缶バッジも配られました。

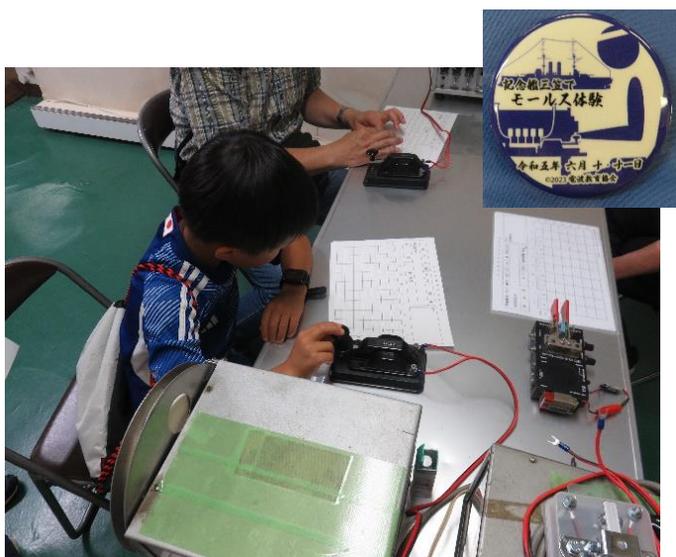
現代では無線通信は一般的な技術となり様々な分野で活用されていますが、改めてその歴史に目を向け、現状についても関心を深めていただけた事と思います。



火花から発射される電波が確認できる実験装置



パネル展示



打鍵体験で缶バッジをゲット！



スタッフの方々